

情報システム工学実験 3 K

第4章 DNSサーバ

グループ5

DNSとは？

- インターネットに接続されたコンピュータに付けられた数値的なアドレス(IPアドレス)と、それに対応する記号的なアドレス(ドメイン・ネーム)を変換するためのネットワーク上のサービスまたは、システムの名称
 - DNSサーバは、ホスト名とIPアドレスの対応関係を記述したデータベースを管理しており、クライアントからの要求に応じて、ホスト名からそのIPアドレスを参照できるようにする。これによりユーザーは、憶えにくく、分かりにくいIPアドレスではなく、ホストの名前を指定してネットワークにアクセスできるようになる
-

今日の作業内容

BINDのインストール
DNSの設定
ネームサーバの変更
DNSサーバの起動と動作確認
NT・Linux・iMacの設定
DNSサーバの自動制御スクリプトへの登録

BINDのインストール

- ・BIND
 - ・Berkeley Internet Name Domain の略
 - ・カリフォルニア大学バークレー校で開発されたDNSサーバソフトウェア。
 - ・現在世界のDNSのほとんどは、これを元に作られたものである
 - ・makeというインストールプログラムとMakefileを利用する
 - ・インストール方法・手順は教科書を参照
-

DNSの設定

mkdirコマンドで5つのファイルを作成

- ・named.conf
 - ・gX.zone
 - ・gX.rev
 - ・localhost
 - ・named.root
-

ネームサーバの変更

ドメイン名

gX.a360.info.kochi-tech.ac.jp (追加)

ネームサーバ

172.21.1X.2 (変更: 10 1X)

Hostsファイル

SunX.gX.a360.info.kochi-tech.ac.jp (hostsファイルに追加)

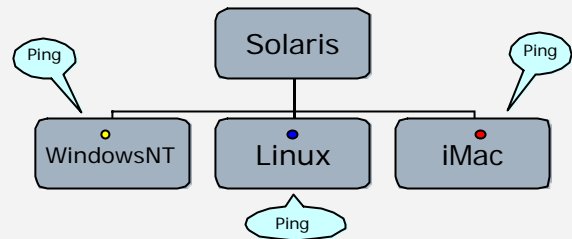
P48 . Solarisネットワーク設定
ホスト・DNSの設定を参照

動作確認 OK

Solarisでnslookupコマンドを用いてDNSサーバの動作状態を確認



動作確認 2 OK ホスト名でPing



NT・Linux・iMacの設定

教科書を参照して設定を行う

DNSサーバの自動制御スクリプトへの登録

Solarisマシン起動時にDNSサーバが自動的に起動されるように設定する

再起動してDNSが自動的に起動しているかを確認する

再起動コマンド

```
# /usr/sbin/shutdown -g 0 -i 6 -y
```

ご清聴有難うございました。